

2020年3月18日

2000年度から2015年度に鹿島建設定期健康診断を受診された方へのお願い

私は、現在、東京医科大学教育推進センター特任教授として循環器疾患の診療・研究・教育を行う傍ら、非常勤医師として鹿島建設健康管理センターに1982年以来勤務している者でございます。

当健康管理センターでは詳細な定期健診が実施されており、過去の健診結果と比較することより経年的に皆様の健康状態を評価させていただいております。また、異常が発見された個々の方々には個別の指導を実施させていただいております。

御社の定期健康診断におきましては、通常の健診内容に上腕一足首脈波速度および脈波解析の検査を追加実施させていただき、健康診断検査項目と対比して分析し、さらに経年変化に影響する因子について解析し、その成果を発表させていただいてきました（個人情報、厳重に管理されております）。

こうした成果発表を資料としてわが国の医療の発展に貢献しており、以下の業績を残してきました。

検査実施の普遍化を目的として；

山科 章（班長）：日本循環器学会循環器病の診断と治療に関するガイドライン（2011-2012年度合同研究班報告）血管機能の非侵襲的評価法に関するガイドライン

検査の基準値の提案 Hypertension. 2018 Nov;72(5):1060-1071 に発表しました。

これらの業績はこの領域の学術的進歩に大きく寄与することができました。

現在では、人間ドックや動脈硬化関連の診療で上腕一足首脈波速度および脈波解析の検査を実施される際に、皆様のご協力で得られた基準値にて動脈硬化性血管障害が評価されるようになりました。

さて、今回、掲示させていただきましたお願い事項は、当初、2020年3月末にて終了予定でおります。データ解析、成果発表を2024年3月末まで延長することをご了解いただくことです。この延期の理由は、これまで鹿島建設で取得させていただいたデータは貴重なものであり、生活習慣病や心不全と血管障害の関連の更なる検討が必要であると判断しているためです。皆様方のご協力を切にお願いする次第でございます。

新たなデータ取得は必要ありませんし、これまでと同様に、皆様方の個人情報につきましては、細心の注意を払って保護し、公表することは決してございません。

なお、これまでご了解いただいております調査へのご協力のご辞退を希望されませ方は、鹿島建設健康管理センター山科章宛てにご連絡ください。

最後に、皆様方の健康をお祈り申し上げます。

東京医科大学教育推進センター特任教授
東京医科大学病院健診予防医学センター長
東京医科大学病院トータルヘルスケアセンター長
鹿島建設健康管理センター非常勤嘱託医（水曜日午前担当）
山科 章

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1
電話 03-5339-3810、FAX 03-6279-0171